

都城北RC週報



クラブ会長テーマ 今日Rotaryの日だから！
と言えるクラブへ

本日のプログラム 国際奉仕担当例会 担当例会

令和7年12月16日(火) 第2748回 例会報告

- | | | |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・点鐘 ・合唱：手に手つないで | <ul style="list-style-type: none"> ・ゲスト：一般社団法人 都城市スポーツコミッション
まつした ましひと
松下 吉人さま | <ul style="list-style-type: none"> ・ビジター： ・オブザーバー： |
|--|---|--|

1 会長の時間 | 井上 俊朗 会長

本日の会長の時間を務めさせていただきます。
本日は、国際奉仕担当例会となっております。私も初めてこちらのスタジアムにお邪魔させていただきました。榎木委員長をはじめ、担当委員会の皆様ありがとうございます。

12月12日はドミニコ学園インターアクトクラブの方々が『赤い羽根募金活動』をされていました。那須委員長をはじめ沢山の方が一緒に街頭に立たれておりました。本当にお疲れ様でした。

寒い中、肩をすくめながら活動している姿が印象的でした。ありがとうございます。

今回を始め、これまでに何度かこの『赤い羽根募金』に寄付をさせて頂きました。恐らく皆様も、例会場や色々な場所でご寄付されたことがあると思います。ただ、恥ずかしながら、いったいどういう仕組みになっているのか？何に使われているのかを知らないままでしたので、少しだけ調べましたので紹介させていただきます。

昭和22年(1947年)に民間活動としてスタートしたそうです。この『赤い羽根募金』の特徴、一般的な募金活動と大きく異なる点は、『地域密着型』だということです。赤い羽根募金は、75%が募金された地域に還元されてくるそうです。そして残りの25%が、募金された県に還元されてきます。ですので、皆様が募金されたうちの75%がこの都城の地域で活用され、残りの25%が宮崎県で活用されているそうです。てっきり、全国で行われている有名な活動なので、いったんすべてを集約するものと思っていたのですが、かなり『地域密着型』なんだと感じました。

この都城では、令和7年度は1002万円が活用されており、高齢者を対象とする活動や障害者・子供達などの24団体

に寄付されているそうです。
ですので、皆様も募金をされるときに、これはこの地域で活用されるんだと噛みしめながら、ご協力して頂けると幸いです。

まさに、Rotaryの活動理念と同一の類であり、これからも北クラブとしてローターアクトクラブを始めこのような活動に協力していきたいと考えた次第です。
募金の金額の多寡よりも大切なのは、「関心を持つこと」「行動すること」だと思います。

赤い羽根を胸につけることは、小さな行為かもしれませんが。しかしそれは、「私は地域の一員として、誰かを支える側に立ちます」という静かな意思表示でもあります。最後になりますが、ロータリーは単なる奉仕団体ではありません。地域社会の課題に気づき、行動し、次の世代へその思いをつないでいく存在です。赤い羽根募金への関わりも、その大切な実践の一つだと思います。

本日の会長の時間を終わります。



2 幹事報告 | 新川 宏人 幹事

地区 他クラブ 他団体 報告

- 西本ガバナー事務所
- ①ガバナー及び地区事務所
年末年始休暇お知らせ 12/27~1/4

クラブ報告

- ・来週12/23(火)
年末家族会 18:30 ロイヤル8F
- ・12/23(火)
年末家族会前 歴代会長会
18:00 ロイヤル4F 会議室
- 赤い羽根共同募金へのご協力お願い
- 例会時に配布された資料は各自必ずお持ち帰りください。
※各案内の返信をお願いいたします



3 出席報告

例会の状況	<ul style="list-style-type: none"> ●会員数 ————— 46名(出席免除者1名) ●出席会員数 ——— 32名 ●欠席数 ————— 13名 (届有) 倉園、竹内、山口、新原、東、油井、吉原、島田、黒木(興) (届無) 田ノ上、水久保、真方、宮里 ●出席率 ————— 71.11% ●前回修正出席率 12月9日: 80.00% ●前々回修正出席率 12月2日: 73.33%
M U 有会員	<ul style="list-style-type: none"> ●12/10 都城西: 東迫 ●12/14 第1回クラブ活性化セミナー: 井上
MU要	<ul style="list-style-type: none"> ●12/9 倉園、水久保、吉原、山口、出口、白井、東、油井、田ノ上 ⑨
MU無	<ul style="list-style-type: none"> ●12/2 倉園、黒木(洋)、清水、中原、松山、吉原、山口、新原、東、油井、水久保、田ノ上 ⑫
メークアップ	<ul style="list-style-type: none"> ●都城 垣内 和美、佐々木 慈舟、富田 健一、川添 正浩、齋藤 充弘、吉原 和雄

4 委員会報告



●社会奉仕委員会 黒木(洋)委員長
献血に関する御礼と報告



5 本日のプログラム

国際社会と地域をつなぐ新たな挑戦

国際奉仕委員会

場 所：霧島酒造スポーツランド都城
(KUROKIRIスタジアム)

都城市山之口町花木2381-4

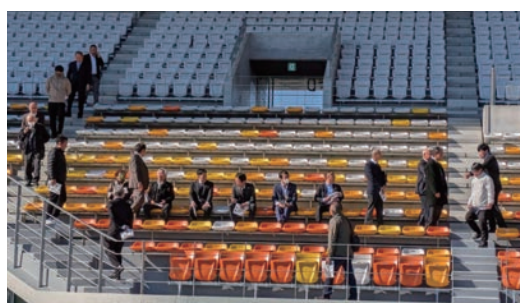
【集合】11:15 KUROKIRIスタジアム正面玄関
(正面に駐車場あり)

【タイムスケジュール】

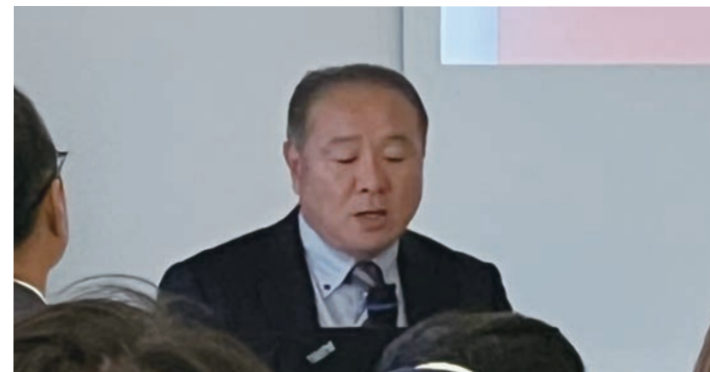
- 11:30～ 場内見学
- 12:00～ 昼食 (お弁当) 1F会議室
- 12:30～ 点鐘 通常例会
- 13:00～ 担当例会
 - ・委員長報告 ・卓話：都城市スポーツコミッション (施設管理者)
 - ・アンケート記載 ・部門長締め挨拶
- 13:30 点鐘終了



榎木 祐介 委員長



卓話：都城市スポーツコミッション
「国際イベント開催へのハードル」



松下 吉人様

2025.12.16 ロータリークラブ資料 (クロキリスタジアム)

1



SINCE 2022

法人の目的 (法人の定款)

この法人は、都城市のスポーツ拠点施設や特色ある観光資源を最大限活用し、競技大会等のスポーツイベントの開催、キャンプ・合宿の誘致等の事業を通じてスポーツ機会を創出するとともに、スポーツ関連団体等の連携強化をマネジメントすることにより、スポーツ振興及び交流人口の拡大を図り、もって地域・経済の活性化に資する事を目的とする。

6 SAA報告

米山記念奨学会

那須 一樹 リサイクル活動、赤い羽根共同募金のご協力をいただきありがとうございました。

河野 芳郎 施設見学ありがとうございました。

周年事業

木脇 桂太郎 榎木委員長、国際奉仕委員会の皆様、ありがとうございました。

田中 俊行 クロキリスタジアム施設のすばらしさに感動しました

森 将彰 榎木委員長、本日はすばらしい例会を段取りいただきありがとうございました。

	前回累計額	今 回	累計額
ニコニコBOX	35,000円	0円	35,000円
ロータリー財団	98,500円	0円	98,500円
米山記念奨学会	49,000円	2,000円	51,000円
教育振興基金	146,000円	0円	146,000円
ポリオプラス	19,000円	0円	19,000円
周 年 事 業	93,000円	12,000円	105,000円

※ロータリー財団：[年間目標額] 会員1名：\$100
※米山記念奨学会：[年間目標額] 会員1名：10,000円

12月の例会予定表

ロータリー財団月間

- 12/ 2 (火) 場所：ロイヤルホテル3F／時間：12:30～13:30
例会事業名：年次総会
- 12/ 9 (火) 場所：ロイヤルホテル3F／時間：12:30～13:30
例会事業名：社会奉仕委員会担当『社会奉仕委員会 担当例会』
- 12/16 (火) 場所：霧島酒造スポーツランド都城／
時間：11:30～13:30
例会事業名：国際奉仕委員会担当『国際奉仕委員会 担当例会』※別途案内しております。
- 12/23 (火) 場所：ロイヤルホテル8F／
時間：18:30～21:00〈夜間例会〉
例会事業名：親睦活動委員会担当『年末家族会』※別途案内しております。